



Poco ポコ ゼフィーロ

# ZEFIRO

Vol. 11  
2019  
復活祭号

編集・発行  
カトリック  
桂教会  
広報部

## 「キリストはわたしたちの光」

京丹ブロック担当司祭 チェ・ソンファン

おみどり

暗い御聖堂の中、一つのロウソクの灯火が持ち上げられます。信者さんたちの目はそろって、そのロウソクの灯火に向けられます。司祭は、3回、復活のロウソクを高く持ち上げ、「キリストの光」と歌います。信者は「神に感謝」と答えます。2回目を歌った後、信者さんたちは復活のロウソクから光をもらって、おのおの手にしているロウソクを灯します。これは、キリストの光を隣人と分かち合うことを意味します。

教会はキリストを「世の光」で表します。暗闇の中で輝く星は、キリストの誕生を知らせるのに決定的なしるしになり、復活は闇から光へ、死から復活へ進むことを象徴します。キリストの復活は、まさに「死に打ち勝った光」、「闇を退ける光」であります。

復活のロウソクは復活の聖なる徹夜祭の「光の祭儀」の時に、特別に祝別されたロウソクで、イエス・キリストの復活を表す代表的なシンボルです。特に光で来られたイエス・キリストを象徴的によく表します。復活のロウソクには、いろいろなシンボルがあります。赤い十字架が大きく鮮やかに刻まれており、十字架の上にはギリシャ語の最初の文字であるアルファ(A)が、下には最後の文字であるオメガ(Ω)が書かれています。また、その年の年度が表示されています。これは「初めてであり終わりである

キリスト」が今日も明日もわたしたちのうちに一緒におられ、わたしたちを救いの道に導いてくださるという意味であります。そして、五つの傷もあります。十字架の中央と端の5か所に五粒の香をつけます。これは、キリストの栄えある5つの傷の跡を記念するためです。

死に打ち勝った復活により、わたしたちに永遠の命の門を開いてくださったイエス・キリストです。その復活は、わたしたちの信仰の核心であり、最大の希望です。イエスの復活を象徴する「光」。聖霊降臨まで50日間、一つの祝日のように、喜んで過ごす復活節の間、「復活のロウソク」は光を世の隅々にまで照らします。愛する皆さん、その光をもっていつて近所の人と分かち合うようにしましょう。

